＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	雪国型安心の家
グループの名称	雪国型安心住宅研究会
直近採択グループ番号	06-0209-0024

（グループ代表者）

代表者名	阿保　城治　代表者印
代表者所属先	株式会社かさい材木店
代表者所在地	青森県弘前市大字外崎5丁目８－２
代表者電話番号	0172-27-6212

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社かさい材木店
事務局担当者名	葛西　正隆　印
事務局郵便番号	036-8094
事務局所在地	青森県弘前市大字外崎5丁目８－２
事務局電話番号	0172-27-6212
事務局FAX	0172-27-6248
事務局担当者E-mail	group@kasaizaimokuten.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	雪国型安心の家
２．グループの名称(必須)	雪国型安心住宅研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0209-0024
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	青森県全域
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	阿保　城治
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社かさい材木店
８．グループ代表者所在地(必須)	青森県弘前市大字外崎5丁目８－２
９．グループ代表者電話番号(必須)	0172-27-6212
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社かさい材木店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	葛西　正隆
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	036-8094
１３．グループ事務局所在地(必須)	青森県弘前市大字外崎5丁目８－２
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0172-27-6212
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0172-27-6248
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	group@kasaizaimokuten.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	15	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	20	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	9	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	5	
Ⅵ．施工	37	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	青森ヒバ	青森県全域	青森県産材認証制度	1	国内
	杉材	青森県全域	青森県産材認証制度	0	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	1	棟	
			50	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	採択枠が少なかった場合は確定戸数を付けている工務店で抽選の上決定をする。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)										
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸		
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)										
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸		
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)										
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸		
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)										
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸		
	優良建築物型										
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸		
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積		㎡		

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
2	Ⅰ － 19	木村産業 有限会社		037-0404	青森県五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425
2	Ⅰ － 21	駒井木材 株式会社		030-0155	青森県青森市大谷字山ノ内16-1	017-762-4004
2	Ⅰ － 22	小館木材 株式会社		038-0059	青森県青森市油川字千刈127-20	017-788-8125
2	Ⅰ － 24	青森県木材協同組合		030-0151	青森県青森市高田字川瀬104-1	0177-39-8761
3	Ⅰ － 28	岩手県森林組合連合会		020-0021	岩手県盛岡市中央通３－１５－１７	019-654-4411
2	Ⅰ － 31	三八地方森林組合		039-1528	青森県三戸郡五戸町大字浅水字陣場９２－２	0178-67-2003
2	Ⅰ － 33	有限会社 志田林業		034-0001	青森県十和田市大字三本木字北平１４８－１１	0176-25-1683
2	Ⅰ － 35	上北森林組合		039-2827	青森県上北郡七戸町字森ノ上８７－１	0176-69-1200
2	Ⅰ － 38	青森県森林組合連合会		030-0813	青森県青森市松原１－１６－２５	017-723-2657
4	Ⅰ － 39	石巻地区森林組合		986-0005	宮城県石巻市大瓜字棚橋下待井６５－１	0225-93-1711
8	Ⅰ － 58	有限会社 タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢６８６	0295-74-0016
8	Ⅰ － 59	株式会社 ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤３４９８－１	0295-74-1397
21	Ⅰ － 60	岐阜県森林組合連合会		500-8356	岐阜県岐阜市六条江東２－５－６	058-275-4890
3	Ⅰ － 63	有限会社 二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後２６８－５６	019-688-4643
38	Ⅰ － 72	いしづち森林組合		793-0030	愛媛県西条市大町１２１１番地	0897-56-0180
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
38	Ⅱ － 17	株式会社サイプレス・スナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171-1	0898-72-2421
2	Ⅱ － 19	木村産業 有限会社		037-0404	青森県五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425
2	Ⅱ － 21	駒井木材 株式会社		030-0155	青森県青森市大谷字山ノ内16-1	017-762-4004
2	Ⅱ － 22	小館木材 株式会社		038-0059	青森県青森市油川字千刈127-20	017-788-8125
2	Ⅱ － 24	青森県木材協同組合		030-0151	青森県青森市高田字川瀬104-1	0177-39-8761
2	Ⅱ － 27	株式会社 わかもと		034-0051	青森県十和田市大字伝法寺字大窪９２－５	0176-28-2244
5	Ⅱ － 29	株式会社 宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川字沖面１９５	018-875-2151
2	Ⅱ － 30	笹山木材 株式会社		037-0405	青森県五所川原市脇元赤川２５７－２	0173-62-2840
2	Ⅱ － 31	三八地方森林組合		039-1528	青森県三戸郡五戸町大字浅水字陣場９２－２	0178-67-2003
2	Ⅱ － 32	有限会社 山内製材所		039-2129	青森県上北郡おいらせ町中平下長根山１－８２４	0178-56-2746
2	Ⅱ － 35	上北森林組合		039-2827	青森県上北郡七戸町字森ノ上８７－１	0176-69-1200
13	Ⅱ － 37	西北プライウッド 株式会社		113-0033	東京都文京区本郷１－２５－５	03-3816-1031
34	Ⅱ － 40	中国木材 株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-71-7141
5	Ⅱ － 41	二ツ井パネル 株式会社		018-4211	秋田県北秋田市川井字横呑沢５－１３０	0186-78-2132
3	Ⅱ － 42	北上プライウッド 株式会社		024-0335	岩手県北上市和賀町後藤２－１１２－１	0197-73-5500
8	Ⅱ － 56	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷２１５３－２５	0294-70-3901
21	Ⅱ － 57	長良川木材事業協同組合		501-5123	岐阜県郡上市白鳥町中津屋１３８５番１	0575-83-0318
13	Ⅱ － 61	セイホク 株式会社		113-0033	東京都文京区本郷１－２５－５	03-3816-1031
3	Ⅱ － 62	三陸木材高次加工協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷１４番地２	0192-49-1088
3	Ⅱ － 63	有限会社 二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後２６８－５６	019-688-4643
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
1	Ⅲ － 18	佐藤木材工業　株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3-1-5	0138-49-7800
2	Ⅲ － 20	株式会社かさい材木店		036-8094	青森県弘前市外崎５丁目８－２	0172-27-6212
2	Ⅲ － 21	駒井木材　株式会社		030-0155	青森県青森市大谷字山ノ内16-1	017-762-4004
2	Ⅲ － 22	小館木材　株式会社		038-0059	青森県青森市油川字千刈127-20	017-788-8125
13	Ⅲ － 23	ジャパン建材　株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7-22	03-5534-3711
2	Ⅲ － 24	青森県木材協同組合		030-0151	青森県青森市高田字川瀬104-1	0177-39-8761
13	Ⅲ － 25	株式会社　ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2－3－2	03-3284-0501
2	Ⅲ － 36	色川木材　株式会社		039-1103	青森県八戸市大字長苗代字上碇田２０－１	0178-27-2513
34	Ⅲ － 40	中国木材　株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-71-7141
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
1	Ⅳ － 18	佐藤木材工業　株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3-1-5	0138-49-7800
2	Ⅳ － 36	色川木材　株式会社		039-1103	青森県八戸市大字長苗代字上碇田２０－１	0178-27-2513
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
2	Ｖ － 5	株式会社 住光建業		036-8086	青森県弘前市大字田園１－２－１	0172-27-1007	○	
2	Ｖ － 11	ゴリラデザイン合同会社		036-8026	青森県弘前市大字南横町２－１	0172-34-5689	○	
2	Ｖ － 12	株式会社 陸奥ホーム		038-1214	青森県南津軽郡藤崎町大字常盤字一西田１２－２	0172-65-2137	○	
2	Ｖ － 51	有限会社 心工務店		036-8245	青森県弘前市大字金属町５－８	0172-88-3173	○	
2	Ｖ － 70	NY設計		036-8151	青森県弘前市大字北園１－２－１１	0172-88-8245	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							37	○	○
2	Ⅵ － 1	70448	咲き路		036-1202	青森県弘前市大字十面沢字沢田36－2	0172-93-2676	○	
2	Ⅵ － 2	70517	有限会社　ヤマトホーム		036-8381	青森県弘前市大字独狐字石田90－3	0172-99-1015	○	
2	Ⅵ － 3		株式会社　青い森ホーム		036-8093	青森県弘前市城東中央2丁目4－26	0172-55-5893	○	
2	Ⅵ － 4	70333	株式会社　イシドヤ電気		036-8143	青森県弘前市大字富士見台1－5－8	0172-89-2077	○	
2	Ⅵ － 5	70362	株式会社　住光建業		036-8086	青森県弘前市大字田園1－2－1	0172-27-1007	○	
2	Ⅵ － 6	70464	小野住建		036-0242	青森県平川市猿賀下野34－2	0172-57-5007	○	
2	Ⅵ － 7	70535	有限会社　三浦建業		038-0243	青森県南津軽郡大鰐町大字八幡館字水入55	0172-47-5850	○	
2	Ⅵ － 8	70454	山口工務店		036-0537	青森県黒石市大字赤坂字東池田162－3	0172-53-3959	○	
2	Ⅵ － 9	70488	竹浪建築・設計		036-8227	青森県弘前市大字桔梗野2－14－3	0172-36-0240	○	
2	Ⅵ － 10	70450	三浦建宅		036-0222	青森県平川市長田沼田35－2	0172-57-3889	○	
2	Ⅵ － 11	70314	ゴリラデザイン合同会社		036-8026	青森県弘前市大字南横町2－1	0172-34-5689	○	
2	Ⅵ － 12	70381	株式会社　陸奥ホーム		038-1214	青森県南津軽郡藤崎町大字常盤字一西田12－2	0172-65-2137	○	
2	Ⅵ － 13	70397	株式会社住まいる二十二		036-8102	青森県弘前市大字小比内5丁目20－2	0172-26-0226	○	
2	Ⅵ － 14	70522	有限会社　葛西丸幸建設		036-0357	青森県黒石市追子野木1丁目240－1	0172-52-9666	○	
2	Ⅵ － 15	70410	株式会社福島建設		036-8021	青森県弘前市大字和徳町334	0172-32-6616	○	
2	Ⅵ － 16		小山建築所		036-8254	青森県弘前市大字清水2丁目3－7	0172-32-1535	○	
2	Ⅵ － 43	70577	有限会社　グリーンライフ		036-8374	青森県弘前市大字土堂字長瀬252－4	0172-31-4488		○
2	Ⅵ － 44	70303	Wood　Point		036-0203	青森県平川市南田中東林元83－1	0172-57-4730	○	
2	Ⅵ － 45	70429	建築業五十嵐		036-8111	青森県弘前市大字門外二丁目14－3	0172-27-1507	○	
2	Ⅵ － 46	70455	山口総建		036-0507	青森県黒石市大字西馬場尻字安田58－2	0172-53-6080		○
2	Ⅵ － 47	70331	株式会社　アールビルド		036-8232	青森県弘前市大字山崎1－2－5	0172-78-1124	○	
2	Ⅵ － 48	70508	弥生建築事務所		036-8043	青森県弘前市大字東和徳町14－8	0172-39-2125	○	
2	Ⅵ － 49	70589	有限会社　佐藤工務店		038-2324	青森県西津軽郡深浦町大字深浦字中沢2－18	0173-74-2257		○
2	Ⅵ － 50	70492	田中建築		036-8246	青森県弘前市大字青樹町14－13	0172-88-1939	○	
2	Ⅵ － 51	70544	有限会社　心工務店		036-8245	青森県弘前市大字金属町5－8	0172-88-3173	○	
2	Ⅵ － 52	70481	太田工務店		038-1311	青森県青森市浪岡大字浪岡字五所6－2	0172-62-7540	○	
2	Ⅵ － 53	70354	株式会社　古川建築		036-0231	青森県平川市新山松橋124	0172-57-3917	○	
2	Ⅵ － 54	90067	有限会社　モトイ		031-0072	青森県八戸市城下1－19－4	0178-73-3181	○	
2	Ⅵ － 55	70300	iハウジング		036-8102	青森県弘前市大字小比内5－12－9	0172-27-9746	○	
2	Ⅵ － 64	70417	岩渕建設		036-0144	青森県平川市原田稲元137－7	0172-44-2864	○	
2	Ⅵ － 65	70569	有限会社　平山工務店		036-8171	青森県弘前市大字取上2－15－8	0172-36-4748	○	
2	Ⅵ － 66	70562	有限会社　田中工務店		036-8083	青森県弘前市大字新里字中樋田10－3	0172-34-0071	○	
2	Ⅵ － 67	70493	東建築		036-1321	青森県弘前市大字熊嶋字豊田207－1	090-5599-5937	○	
2	Ⅵ － 68	70534	株式会社　齋藤建設		036-8072	青森県弘前市大字清野袋4－7－4	0172-35-4263	○	
2	Ⅵ － 69	70506	木村工務店		036-8141	青森県弘前市大字松原東1－5－17	0172-35-8317	○	
2	Ⅵ － 70	70302	NY設計		036-8151	青森県弘前市大字北園1－2－11	0172-88-8245	○	
2	Ⅵ － 71	70509	有限会社　アイビー建興		036-8214	青森県弘前市大字新寺町62－16	0172-31-3257	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
2	Ⅵ － 1	70448	咲き路	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上			○
2	Ⅵ － 2	70517	有限会社 ヤマトホーム	12 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
2	Ⅵ － 3		株式会社 青い森ホーム	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 4	70333	株式会社 イシドヤ電気	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 5	70362	株式会社 住光建業	7 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 6	70464	小野住建	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 7	70535	有限会社 三浦建業	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 8	70454	山口工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 9	70488	竹浪建築・設計	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 10	70450	三浦建宅	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 11	70314	ゴリラデザイン合同会社	6 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 12	70381	株式会社 陸奥ホーム	13 戸	9 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 13	70397	株式会社住まいる二十二	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 14	70522	有限会社 葛西丸幸建設	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 15	70410	株式会社福島建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 16		小山建築所	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 43	70577	有限会社 グリーンライフ	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
2	Ⅵ － 44	70303	Wood Point	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 45	70429	建築業五十嵐	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 46	70455	山口総建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 47	70331	株式会社 アールビルド	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 48	70508	弥生建築事務所	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	130 ㎡	130 ㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 49	70589	有限会社 佐藤工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	480 ㎡	223 ㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 50	70492	田中建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 51	70544	有限会社 心工務店	42 戸	40 戸	10 戸	10 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 ㎡	56 ㎡	3以下	3以下	4以上		○	○
2	Ⅵ － 52	70481	太田工務店	0 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	170 ㎡	3以下	3以下	3以下			○
2	Ⅵ － 53	70354	株式会社 古川建築	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 54	90067	有限会社 モトイ	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	112 ㎡	120 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 55	70300	iハウジング	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 64	70417	岩渕建設	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 65	70569	有限会社 平山工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 66	70562	有限会社 田中工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 67	70493	東建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 68	70534	株式会社 齋藤建設	2 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 69	70506	木村工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 70	70302	NY設計	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 71	70509	有限会社 アイビー建興	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
2	Ⅶ － 20	株式会社かさい材木店		036-8094	青森県弘前市外崎５丁目８－２	0172-27-6212
13	Ⅶ － 23	ジャパン建材 株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7-22	03-5534-3711
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 雪国型安心の家	（地域型住宅供給対象地域） 青森県全域
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 雪国型安心住宅研究会	（結成年） 2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0209-0024	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	1、寒さに対する取り組み 【外皮性能】 住宅の基本外皮性能をZEH強化外皮基準の3地区UA値0．5[W／㎡K]相当以下を最低基準とし、ヒートショックのないご高齢者にも快適で安全な住まいとします。 2、積雪に対する構造取り組み 【耐力面材】 積雪の多い地区なので、積雪に考慮した構造体とし、耐力面材施工を最低条件とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	1、寒さに対する取り組み 【風除室】 玄関には、風除室を設置し出入りの際に室内の暖気の流出を最小限に防ぐ設計を積極的に採用する。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	1、積雪に対する取り組み 【落雪屋根】ここ数年は、特に積雪の量が多く、屋根の雪下ろしなど排雪作業時などの事故が増えている事をふまえ、落雪屋根の場合、落雪した雪を極力片付けなくてもよい方向に落ちる様に設計する事とする。特に太陽光システムを採用する際は、落雪方向をしっかり考え設計する事とする。 2、積雪に対する取り組み 【無落雪屋根】 排雪作業時などの事故を未然に防ぐため、極力雪下ろしをしなくても良い様な設計構造としアルミタラップの設置を行う。また、風向きなどをふまえ雪庇対策などを考慮した設計とする。	◎
④ ①～③の背景	青森県は豪雪地帯でもあり、県内のほとんどがH25年省エネ基準地域の3地域区分となる寒冷地域と非常に厳しい気象条件化にあり、住宅の施工を間違うと、雪の問題、寒さの問題と入居後の生活に非常に不便を感じる可能性があります。その気候条件下で経験、知識のある地元工務店とともに情報交換、連携を図り、生活に負担の少ない安心・良質な地域型住宅の普及を目的とします。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	『雪と寒さに強い青森県型省エネ住宅ガイドライン』推奨基準の換気による熱損失を削減する為に熱交換型換気システムを導入する。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造材の基本は、3寸5分または4寸する。枠組み工法の場合は204または206とする。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ化の方針に理解を示し、応援・協力を示したメーカーを推奨し共に効率化を図り、工程の遅れを無くし、コストダウンを図る。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：モジュールを909モジュール、メーターモジュールを極力避け、910モジュールで統一する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ化の方針に理解を示し、応援・協力を示したメーカー・問屋・照射を推奨し共に効率化を図り、工程の遅れを無くし、コストダウンを図る。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ化の方針に理解を示し、応援・協力を示したメーカー・問屋・照射を推奨し共に効率化を図り、工程の遅れを無くし、コストダウンを図る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局が中心となり、各構成員の合理化に対する知識をすべての構成員で共有することによって合理化を図る	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：グループ会員による早めの事務局への物件情報・工程表を提出し、早々の材料の確保することで工程の遅れを無くし、コストダウンを図る。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：すべての物件工程表を事務局で管理すると共に、ユーザー様へも標準工程表を提出し変更、遅れ等を都度報告する事を義務とする	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：事務局の各担当が、図面完成時、構造完成時、断熱完成時、耐火ボード完成時、住宅完成時にグループ内チェックシートを使いチェック、検査を行う事とする	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：仕様の標準化を進めていき、事務局側としても、一覧表、価格表を整備していき、見積り積算時間の短縮を目指して行く。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：御施主様の了承を得た場合に限り、地域型住宅の現場見学会を開催する	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：可能な限り取り組むこととする	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：グループ内での技能・技術を共有できる足り組を行う	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：可能な限り加入することとする	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：一年に一度の健康診断を実施することとする	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		御施主様が一番見えにくい断熱欠損等の不具合をサーモカメラ、レーザー温度計を使って見える化し施工方法の向上を行う。			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）雪国型安心の家	（地域型住宅供給対象地域）青森県全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）雪国型安心住宅研究会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0209-0024	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：継続的な顧客管理を行います住宅履歴を作成し、管理、定期点検通知を行っていきます。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：第三機関の住宅履歴システムの活用を行い、事務局も内容を確認する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：第三機関の住宅履歴システムの活用を行い、事務局も内容を確認する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：第三機関の住宅履歴システムの活用を行い、事務局も内容を確認する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：積雪の多い地区なので、雪害に対しては特に迅速に対応を行い、原因を明確にし、事務局にレポートを提出し事務局は他会員に事例として報告し会全体で対策、技術向上を目指す。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：積雪の多い地区なので、雪害に対しては特に迅速に対応を行い、原因を明確にし、事務局にレポートを提出し事務局は他会員に事例として報告し会全体で対策、技術向上を目指す。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：第三機関より講師を招き勉強会を実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局主催のイベントに雪国安心住宅研究会グループのコーナーを作り木工教室、体験会を行い、地域貢献、木に親しむ機会を作る	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局主催のイベントに雪国安心住宅研究会グループのコーナーを住宅相談会の実施を行う。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：第三機関の住宅履歴システムの活用を行い、事務局も内容を確認する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：第三機関の住宅履歴システムの活用を行い、事務局も内容を確認する。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：第三機関の住宅履歴システムの活用を行い、事務局も内容を確認する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：第三機関より講師を招き勉強会を実施する	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		事務局が、住宅履歴システム登録の申請窓口となり内容等も確認する。				○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	□ ある →	内容：未経験者に対し、経験者の物件を活用し構造見学、完成見学等、勉強会を行う。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	□ ある →	内容：事務局の各担当が、図面完成時、構造完成時、断熱完成時、耐火ボード完成時、住宅完成時にグループ内チェックシートを使いチェック、検査を行う事とする。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	□ ある →	内容：事務局担当者が、上記のチェックリストを管理する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	□ ある →	内容：定期的に構成員からのヒアリング、アンケートを行いメリット・デメリットを明確にし、年度毎にグループ、信頼、技術向上を目指し、地域より信頼向上を目指す	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	□ ある →	内容：定期的に構成員からのヒアリング、アンケートを行いメリット・デメリットを明確にし、年度毎にグループ、信頼、技術向上を目指し、地域より信頼向上を目指す	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	□ ある →	内容：発注書の統一化をはかり、誰が見ても内容のわかる書式を作って行く事とする。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	□ ある →	内容：省エネ技術講習会の開催案内を確実に行う事と、特別な理由がない限り技術講習は義務とする	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	□ ある →	内容：事務局は、断熱、サッシ、工法、熱源機器などの新商品、情報を積極的に集め、会員内への情報提供を行い、会員内でも情報交換を行い、地域全体の住宅性能を高める。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	□ ある →	内容：新たな技術等を検討した時は、メーカー、技術者、講師を招き、グループ内での勉強会、可能な技術、商品は実証実験を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		各工務店がスムーズに情報交換などができる様に事務局が主導になり、情報交換会、懇親会などを開催する。				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）雪国型安心の家	（地域型住宅供給対象地域）青森県全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）雪国型安心住宅研究会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0209-0024	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	グループ構成員流通の地域材を使用する事とする。（輸入材等の合法木材、輸入集成材、枠組工法（２×４、２×６工法）のランバー材等に関しては、原木供給・製材・集成材業者が国外で特定しづらい為、国内流通業者に証明を行ってもらう。）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	1、原木供給業者 → 2、製材、合板、集成材工 → 3、木材流通 → 4、プレカット工場 → 5、施工業者、設計事務所 → 6、ユーザー様	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：事務局側で、原木、流通業者と情報交換を密に行い、グループ内で情報案内を行う事とする。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：事務局側で、原木、流通業者と情報交換を密に行い、グループ内で情報案内を行う事とする。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：事務局が中心となり、市場の情報を細かく分析し、各構成員に早い情報提供を行う	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）30枚　和室がない場合も置き畳を推奨	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）20枚　地元襖職人に依頼する事	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）20枚　地元建具職人に依頼する事	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：仕上げ材に、部分的にでも県産材の採用を積極的に行います。羽目板、フローリング、和室材、建具等、青森ヒバ・県産材の美しさを見てもらえるような採用を目指します。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：仕上げ材に、部分的にでも県産材の採用を積極的に行います。羽目板、フローリング、和室材、建具等、青森ヒバ・県産材の美しさを見てもらえるような採用を目指します。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：青森県の木でもある青森ヒバの美しさを和室以外の部分でも活用できる様なデザインを積極的に行う。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：ユーザー様に子供、お孫さんが居る場合、地域の材料の木のおもちゃを新築記念品としてお渡しし、木のぬくもり、良さを木育を通して浸透させる事を積極的に行う。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：県の作成した、『青森県住生活基本計画』を参考にして設計計画を推奨していく。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：極力和室を一室設ける様な設計を目指す。リビングなど洋室でも部分的に置き畳等を積極的に採用する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		構造材、仕上げ材の他に、テーブル、椅子、家具などを積極的に地場の作り手、材料の作品を採用し、製造・輸送も含めたCO2削減に努め、地場産業の向上に貢献する。また、見学会・イベント等でも地場産業の商品、作品を展示し地場産業・地場産材の良さを伝える事を積極的に行う。	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地に該当しない地域ではありますが、巨大地震に備えた構造の住宅を建てるのは現在及び今後も継続して住宅会社としての使命だと認識したグループを構築していく事とする。また、地震発生時にはグループ全体で協力しあい、支援を行っていく。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	被災地に該当しない地域ではありますが、巨大地震に備えた構造の住宅を建てるのは現在及び今後も継続して住宅会社としての使命だと認識したグループを構築していく事とする。また、地震発生時にはグループ全体で協力しあい、支援を行っていく。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 雪国型安心の家	（地域型住宅供給対象地域） 青森県全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 雪国型安心住宅研究会	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0209-0024	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

省エネに対する取り組み
　設備等に関しては、青森県の住宅ガイドライン『雪と寒さに強い青森県型省エネ住宅ガイドライン』の給湯設備推奨基準（燃料系潜熱回収瞬間式給湯器、電気ヒートポンプ式給湯器、新
エネルギーを熱源とした給湯システムの何れかを採用する。）を採用する事とする。ただし、採用できない場合は、同じく『雪と寒さに強い青森県型省エネ住宅ガイドライン』推奨の新エネ
ルギー設備等（ａ太陽熱温水器、太陽熱給湯システムｂ太陽光発電システムｃ地中熱ヒートポンプシステムｄバイオマス（薪ストーブ、ペレットストーブ等）ｅ家庭用コージェネレーションシステム（燃料電池を含む））の何れか一つを採用する事とする。
　地域材に対する取り組み日本三大美林の一つであり、青森県の木である青森ヒバは、その美しさだけでなく、白蟻に最も強い木と知られる他、腐朽菌などによる腐りにも非常に強く、カビをも寄せ付けない非常に優れた木材の特性を利用し積極的に採用し、『青森県産材』の需要拡大と、地域林業の活性化、循環型社会への貢献の為に普及に努めていきます。ただし、コストとのバランスも考慮し主に土台への採用を積極的に取り入れていきます。他構造材へも積極的に県産材を推奨する。活用できない構造材に関しては、主として合法木材を採用する事とする。また、合板をする際も、国産材を使用した合板もしくは、合法木材証明を受けた合板を積極的に採用する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。